

開講年度・学期	2018年度・通年	授業形態	演習
科目名	専門演習（行政学）	科目ナンバー	JASEM3303
英語表記	Seminar on Public Administration	担当教員	手塚 洋輔
単位数	4		
科目の主題			
現場を持つ公的組織の探究			
授業の到達目標			
①テーマに即して広い調査と深い考察を進め、行政を多面的に理解できるようになる。			
②準備を通じて、文献調査・資料調査を駆使できるようになる。			
③受講者間で積極的な意見交換を行い、建設的な議論に貢献できるようになる。			
授業内容・授業計画			
<p>2018年4月に大阪市営地下鉄やバスを運営する大阪市交通局が民営化されることとなっている。こうした民営化や民間委託といった“改革”は、大阪市に限らず、各地で広く見ることができる。公園や図書館の運営を民間会社に委ねる例を耳にしたこともあるだろう。</p> <p>だが裏を返せば、近年まで、交通・水道・清掃・学校教育・病院といった民間と共通するサービスを国や自治体が提供してきたということでもある。国レベルでも鉄道（現 JR）・電信電話（現 NTT）・郵政事業などは戦前から長らく公的に運営されてきた歴史を持つ。そしてこれらの部門は、同じ政府の中でも、「現場」を持ち、それに専ら従事する職員で構成されてきた。行政は決して事務職だけで成り立つのではないのである。</p> <p>そこで、この演習では、昨今急速に失われつつある、こうした「現場」を持つ公的組織について、歴史的に考察するとともに近年の変化を迫りかけたい。なお、演習の中では、できるだけ多様な「現場」を扱うつもりであり、自治体レベルのみならず、国レベルで提供される（されてきた）領域にも目を配りたい（その最たるものは、国家公務員の半数を占める自衛官の世界ともいえよう）。</p> <p>具体的な進め方は人数によるが、ウェブ上のサービスも駆使して調査したことや考えたことを共有し議論の素材としていく。夏休み以降、各自が、行政の「現場」を1つ選び研究報告と演習論文の執筆を行う。</p>			
事前・事後学習の内容			
毎回の事前準備とゼミでの積極的な参加が求められる。			
評価方法			
授業の参加状況・報告内容等を総合的に評価する。			
受講生へのコメント			
本演習が最終的に目指すことは、あれこれ相互に問答する場を作り上げることにあります。3回生のみならず、4回生の参加も大いに歓迎します。さらに、他大学との合同ゼミの機会も可能であれば設けたいと考えています。			
教材			
こちらで配付します。			
その他			
履修可能最低年次			
3年次生以上			